

「大竹ヒロシマの日」 原爆死没者追悼・平和祈念式典

8月6日金 8時▶9時 原爆慰霊碑「叫魂」前

(総合市民会館前)

雨天の場合は総合市民会館2階ホール

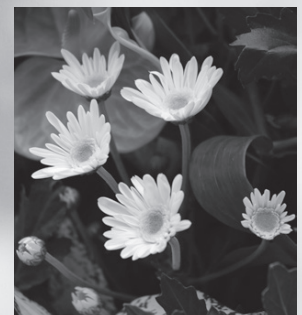
問い合わせ 原爆被爆者協議会(中原宅) ☎57-7049

「大竹ヒロシマの日」として平和祈念式典が開催されます。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模を縮小して開催します。また今後の感染状況によっては開催内容などに変更がある場合があります。

原爆の日
終戦記念日

に黙とうを



今年は8月6日に広島市、8月9日に長崎市に原爆が投下されて76年目です。また、8月15日の終戦記念日には、東京で全国戦没者追悼式が行われます。原爆や戦争で死没された人々の冥福と世界の恒久平和を祈って、1分間の黙とうを捧げましょう。

原爆の日、終戦記念日には、防災無線でサイレンを鳴らします。

●広島市	8月6日(金)	8時15分
●長崎市	8月9日(月)	11時2分
終戦記念日	8月15日(日)	12時

高校生が描いた
「原爆の絵」を展示
「平和へのおもひ」
開催

問い合わせ
企画財政課 ☎59-2125



祖国の地を踏む人々を見守るニュージーランド兵。

ミニミニ原爆展をはじめ平和に関する資料などを展示します。

核兵器、そして戦争は私たちのささやかな日常を一瞬で奪います。

この機会に今一度「平和」の意味を考えてみませんか。

今年は、基町高等学校の生徒が被爆者の体験をもとに描いた「原爆の絵」の複製を展示します。



総合市民会館ロビーで展示しています。

とき
8月6日(金)～31日(火)
※閉館時を除く。

ところ
総合市民会館ロビー

内容
・被爆体験をもとに高校生が描いた「原爆の絵」の複製の展示
・原爆関連のパネル写真などの展示
・市内児童生徒が作成した平和ポスターの展示
・大竹港海外引き揚げの記録DVD上映
・大竹海兵団に関する資料の展示

・原爆・戦争・平和に関する図書の紹介 ほか

(中学生交歓交流事業は、新型コロナウイルスなどの影響により中止となったため、参加生徒による感想文の展示は、今年度も行いません)

広島之父と娘が読む
『父と暮せば』
朗読生配信

問い合わせ
YURIKO PROJECT
yurikoprojectjapan@gmail.com



戦後の日本を生きる娘とその父の親子愛を描いた故・井上ひさしの代表作を、「大好き大竹応援大使」を務める表現師・三宅由利子さんと、由利子さんの実の父である信之さんが朗読。8月6日の原爆の日にインターネットで生配信します。

とき
8月6日(金) 18時30分～20時30分(途中10分休憩あり)

出演

三宅由利子、三宅信之、森永明日夏(ト書き)

エンディング曲

二階堂和美

料金 無料(電子チケットの申し込みが必要です)

申し込み

QRコードを読み取り、電子チケットサイト(PeatiX)で申し込んでください。



市ホームページに企画の詳細、チケットサイトへのリンク・登録方法などを掲載しています。



申し込み用QR

『綾瀬はるか「戦争」を聞くⅡ』
TBSテレビ『NEWS23』取材班編
岩波ジュニア新書

2013年から2015年にかけてTBSテレビで放送された番組をもとに書籍化。2014年に大石雅子さん(元町)を綾瀬はるかさんが訪問し、被爆体験を聞いている。有名女優の来訪に近所の人たちは騒然となったという。

